

GIKAI DAYORI



ぎかいだより

おおぞら

OZORA

北海道大空町議会
平成29年(2017年)11月30日発行

46号

平成29年9月 定例会



10月1日ジェットラインさわやかマラソン大会

長期的視野に立った財政運営を検証!

～決算審査特別委員会を10月25日に開催～P2

- 平成29年9月定例会P7
 - ◇ふるさと応援寄附金事業に4,021万円増額!
- 平成29年10月臨時会P9
 - ◇病害虫緊急防除事業に132万円を追加!

委員会レポートP13

所管事務調査を実施P16

「町民の声」丹治 哲也さんP18

町政を問う!! ～9月定例会～ [一般質問:1名の議員が登壇]

☆上地史隆議員

- ・心身障害者等交通費助成について
- ・準要保護世帯の支援についてP10

大空町

検索



<http://www.town.ozora.hokkaido.jp>

長期的視野に立つ 一般会計91億円・特別会計28億円 ~各会計

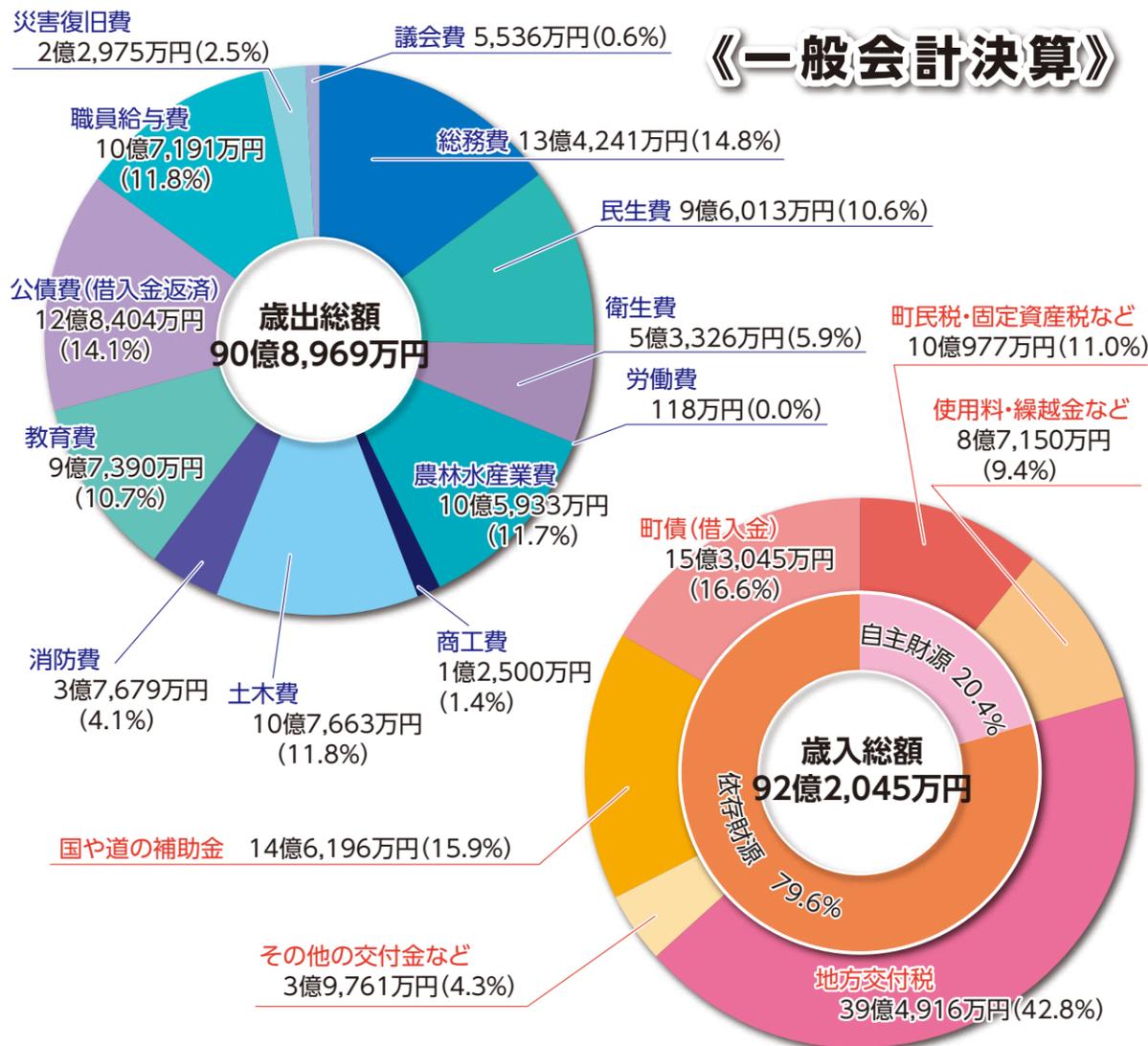
た財政運営を検証 総額119億円の事業の取組みを審議

平成28年度の決算を認定（全委員が賛成）

平成28年度の一般会計と特別会計を合算した決算額は、歳入121億6,664万円、歳出は119億4,703万円で、形式収支は2億1,961万円の黒字となりました。

一般会計の歳入の主なものは、地方交付税や国、道からの補助金などの依存財源が全体の79.6%を占め、自主財源である町税や使用料などは20.4%であり、町財政の大半を国や道からのお金に頼ってる状況にあります。

歳出では、人件費や公債費、扶助費の義務的経費が全体の31.1%を占め、その中でも公債費は14.1%で減少傾向にあるものの、健全な町財政維持のため将来を見据えた長期的で計画的な財政運営が今後とも必要です。



松田 信行委員長



齋藤 宏司副委員長

9月11日から12日まで開催した第3回定例会で、平成28年度の決算審査は、決算審査特別委員会を設置して審査することとし、松田信行議員が委員長に、齋藤宏司議員が副委員長に選出されました。

10月25日には、決算審査特別委員会を開催し、平成28年度の予算執行及び事業運営を審議しました。

すべて原案のとおり認定し、12月定例会で委員長から報告を行います。

平成28年度大空町一般会計・特別会計決算額及び形式収支

会計名	28年度予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額 (形式収支)
一般会計	169億901万円	92億2,045万円	90億8,969万円	1億3,076万円
特別会計				
国民健康保険事業特別会計	13億4,280万円	13億3,981万円	12億9,380万円	4,601万円
後期高齢者医療特別会計	1億308万円	1億277万円	1億269万円	8万円
介護保険事業勘定特別会計	7億4,621万円	7億3,929万円	7億989万円	2,940万円
介護サービス事業勘定特別会計	745万円	768万円	729万円	39万円
簡易水道事業特別会計	3億3,808万円	3億3,921万円	3億3,360万円	561万円
下水道事業特別会計	3億8,712万円	3億8,861万円	3億8,198万円	663万円
個別排水処理事業特別会計	2,872万円	2,882万円	2,809万円	73万円
各会計合計	198億6,247万円	121億6,664万円	119億4,703万円	2億1,961万円

※千円以下を四捨五入して表記しています。

※一般会計の予算額と歳出決算額の差引額は、主に女満別地区に建設中の「広域穀類乾燥調製貯蔵施設」に係る平成29年度への繰越額（74億4,638万円）となっています。

平成28年度末 基金 (=町の貯金) と町債 (=町の借入金) 残高

項目	平成28年度末	平成27年度末	対前年度増減額
	町民一人当たり	町民一人当たり	増減比率
基金 (=町の貯金)	55億5,971万円	51億1,959万円	+4億4,012万円
	約75万円/人	約68万円/人	+8.60%
町債 (=町の借入金)	113億5,057万円	109億8,856万円	+3億6,201万円
	約154万円/人	約146万円/人	+3.29%

※注1)「基金」の額は、運用基金である奨学基金を除いた額、「町債」の額は、一般会計分の額です。
 ※注2) 町民一人当たりの額は、各年度の3月末現在の人口をもとに算出しました。
 ⇒平成28年度末人口：7,361人
 平成27年度末人口：7,482人

各会計決算の質疑応答

★一般会計★

【歳入】

コミュニティ助成金(120万円)
田中委員 コミュニティ助成金とは何か。
林総務課参事 一般財団法人自治総合センターの助成事業であり、28年度は自主防災組織活動の助成金として活用したものです。



分別された資源物

資源物売払代(180万円)
松岡委員 昨年に比べ金額的に少ないと思われ

るがどのような要因があるか、また引取量についてはどうか。

山本住民課長 有価物である鉄・アルミなどが主ですが、価格が変動しており、さらに新聞・雑誌においても同じく減額となっています。引取量については、主に段ボール、新聞紙などの紙類が近年減ってきている状況です。

【歳出】

職員研修事業(303万円)
上地委員 内部研修32名、外部講師による職員研修70名とあるが研修の内容は何か。
藤田総務課長 内部研修は新規採用職員の接遇研修、町長による若手職員研修、外部講師によるものは、管理職を対象にハラスメント研修、全職員を対象に職場環境づくりに関する研修などを行

緊急医療対策事業(505万円)
上地委員 24時間電話健康相談委託ということに相談件数307件とあるが、相談内容について

平成28年度の決算における財政指標

項目	説明	平成28年度	平成27年度
財政力指数 (3か年度平均)	自治体の財政力上の能力を示す指数。1に近いほど財政力が強いと判断される。	0.244	0.239
経常収支比率	経常的に支払わなければならない経費に、経常的に収入できる財源を使っている割合。町の財政の柔軟性を示す指数。70%以内が望ましいとされる。	84.8%	81.6%
実質公債費比率	自治体の借入金の返済額の大きさを、その自治体の財政規模に対する割合で表したものの。	10.6%	11.9%
将来負担比率	借入金(地方債)など、現在抱えている負債の大きさを、その自治体の財政規模に対する割合で表したものの。	—	—

*財政力指数と経常収支比率は、若干ながら増加し、毎年度決算において減少が見られる実質公債費比率は、平成28年度においても減少しており、将来負担比率については、3年連続で算定されていません。

ついでです。

移住定住対策事業(2081万円)
上地委員 移住PR動画製作の内容について伺いたい。

林総務課参事 主に子育て世帯の移住定住をターゲットに、地域の観光や産業などを町内外に広くPRするために、動画を制作したものです。

高齢者就労センター育成事業(656万円)
上地委員 事業収入の内訳について伺いたい。

松川福祉課参事 受託事業収入の内訳は、大空町発注分で緑地管理、広報配付など、また企業・団体からはビートプラント作業や遊覧車乗車案内イベント時のごみの分別、農業者からは収穫作業など広く受託しています。

元気づくり応援事業(170万円)
田中委員 毎年同じ事業に支援を行っているのか。
林総務課参事 昨年から継続しているもの4件、新規事業が4件となっています。内容は、子どもたちの版画カレンダー制作や地域農産物のPRイベントなどに支援を行っ

大空健康ダイヤル
 町民のみなさまの健康を見守るため、24時間・年中無休・無料で専門の医療スタッフがお応えします。
0120-016-008

松川福祉課参事 主なものは身体の症状92件、治療中の病態62件、夜間等病院内46件、育児相談34件などとなっています。

有害鳥獣駆除推進事業(272万円)
原本委員 実際の駆除頭数はどうなっているか。
佐々木産業課長 実績は、エゾシカ96頭、ハト

出産育児一時金(714万円)
齋藤副委員長 出産育児一時金について、予算に対し実績はどうか。
南部福祉課長 28年度の実績は17件で、当初予算の25件の見込みより8件少なくなっています。例年、過去の実績等を勘案し当初見込んでいたところ

監査委員の意見



代表監査委員
 近藤克郎氏

平成28年度の一般会計歳入歳出決算の状況を見ると、平成27年度に比べ歳入は、7.0% 6億11万円の増、歳出は7.9% 6億6770万円の増となっており、歳入歳出差引の形式収支は1億3076万円の黒字となっている。
 また、財政力指数や実質公債費比率、将来負担比率の計数については、好転が見られ、長期計画に基づいた財政運営が行われていると判断されるが、国の財政出動の効果による事業の増加によるものも影響も多く、また、財源の多くを依存する地方交付税は、人口減に加え、合併特例期間の段階的縮減により減少することが見込まれることから、国における地方財政計画を注視するとともに、長期的視野に立った計画的な財政運営が必要であり、より一層の効率的、効果的な経費負担を図るとともに、町民のニーズを把握し、求められる住民福祉の向上を図る事業の推進によって、町民とともに健全な財政運営を維持することが必要であると考え

ています。

まちゼミ事業(125万円)
田中委員 まちゼミについては、講座によって片寄りが出ないよう配慮願いたい。

佐々木産業課長 20講座を昨年初めて開催しましたが、今後も引き続き行いたいと考えています。各講座が募集定員に近くよう商工会とも連携し進めて行きます。

高齢者等移動支援事業(680万円)
原本委員 福祉タクシー券の利用状況はどうか。また、追加発行の要望はあるか。

南部福祉課長 利用状況は女満別地区55.7%、東藻琴地区54.4%となっています。追加発行の要望は数件あります。

豊住保育園管理運営費(2954万円)
齋藤副委員長 豊住保育園の不用額が多く発生しているが要因は何か。
田中生涯学習課長 主なものは、豊住保育園の運営費などの委託料が減額となったものです。

★国民健康保険事業特別会計★

【歳出】

出産育児一時金(714万円)
齋藤副委員長 出産育児一時金について、予算に対し実績はどうか。
南部福祉課長 28年度の実績は17件で、当初予算の25件の見込みより8件少なくなっています。例年、過去の実績等を勘案し当初見込んでいたところ

★財産に関する調書★

物品について
0804委員 財産に関する調書に掲載の物品及び債権の北海道市町村備荒資金組納付金は、バランスシートに計上されているのか。また、財務書類の住民周知は、どのように行うのか。

藤田総務課長 物品については、バランスシートに計上し減価償却も行っていきます。北海道市町村備荒資金組納付金については計上せず、今後連結する際に資産として計上する予定です。財務書類については、12月広報に掲載し、内容について分かりやすく住民周知を行います。

★総括質疑★

起業化支援事業補助金(279万円)
齋藤副委員長 起業化支援事業補助金の現状と経過について伺いたい。

佐々木産業課長 実績は26年度が2件、27年度が2件、28年度は3件となっております。26年度の2件のうち1件は休業していましたが、29年度から改めて事業を行うことになっていきます。それ以外の方については現在も予定どおり事業を展開しています。また、28年度については、当初予定より1件多い状況となっております。

地域就業者雇用確保補助事業(90万円)
地域産業人材育成補助事業(18万円)
齋藤副委員長 雇用の部分で、町に勤める場所があれば良いのではと思うがその点についてどうか。

佐々木産業課長 雇用の支援については、28年度から地域就業者雇用確保補助事業や地域産業人材育成補助事業で、地元の企業が雇用できるような支援を行っています。これらの事業を活用し、雇用が創出されていると考えます。

事務改善について
松岡委員 例年不適切な事務処理が見受けられる。今後は事務改善委員会において精査し、今後に活かし機能することを期待したい。

この誤りについての職員間の共有化がされていないのではないか。

川口副町長 事務処理のミスは、毎年繰り返している現状にあります。職員の末端までしっかりと届いているかということについては、不安に思っています。一つ一つの事例を挙げて、どういった対策が良いのか、事務改善委員会と協議し職員に周知する体制を考えていきます。

松岡委員 常に緊張感を持って事務処理を行ってもらいたいし、職員も日々努力し改善していただきたい。また、管理職も部下の育成や指導にしっかりと責任を持って対応していただきたい。

川口副町長 ご指摘のとおり、緊張感を持って今後の事務を行ってまいります。

今後の将来展望について
深川委員 予算の執行においては、最小の予算で最大の効果が重要と思うが、この点について町長の考えを伺いたい。また、事務処理については、組織にグループ制を導入し、より良く運用されていると思うが、今後も職員のやる気を引出し、成果を上げる予算執行が必要であると考えますが、町長の考えを伺いたい。

山下町長 最小の経費で最大の効果を上げる、行政の役割と考えます。

28年度の各会計の決算額は総額119億円で、職員1人あたり約7000万円、一方で町民1人あたり約150万円となります。町民の方々からすると150万円相当のサービスや恩恵が受けられなかったか、その満足度にその効果が表れると感じています。この町に住んで良かったなという質の高いサービスを提供するにはどうすれば良いかを考える必要があり、まだまだ十分ではないと感じています。



庁舎事務室の様子

また、職員の事務処理の誤りにつきましては、事務改善委員会を立ち上げ、副町長を筆頭として、いろいろな議論をしております。職員には、自分たちの目線ではなく、町民の方々の目線に立って議論してほしいと申し上げました。今後は、これをどのように次につなげていくか、改善していきたいと考えています。職員の資質の向上が、様々なサービスの提供の向上につながるものと考えます。

深川委員 どうか合併をした町として、将来に向けて他の市町村に負けない予算執行であるように、願いたい。

山下町長 まちづくりというのは未来が将来が明るいものとして、次の大空町の時代をどのように見せるか、新しい将来展望を皆さんにご説明できよう、今後も努力してまいります。

平成29年9月 定例会(9/11~12開催)で
 決定した主な内容をお知らせします。

(条例制定、補正予算等について、全議員賛成で可決されました。)

※詳細に対する質疑・答弁内容は要約して掲載しています。詳細は、両地区図書館にある「会議録」を、また、議会ホームページにある「会議録」もご覧ください。

●議会ホームページURL：
 (http://www.town.ozora.hokkaido.jp/docs/2015011300061/)

平成29年度一般会計補正予算

ふるさと応援寄附金事業に4,021万円
 を増額補正!

補正予算の主な内容

会計	補正予算額	補正後の総額
一般会計	8,391万円	84億8,814万円
国民健康保険事業特別会計	246万円	13億3,593万円
下水道事業特別会計	3万円	4億1,377万円

<一般会計>

【歳出】

事業内容	補正額
分譲地造成事業	611万円
ふるさと応援寄附金事業	4,021万円
地域介護・福祉空間整備推進補助金	85万円
一般廃棄物最終処分場管理運営費	149万円
町営住宅解体撤去工事	985万円
町立学校体育文化振興補助金	96万円
教育文化合宿補助金	160万円
その他の事業	2,284万円

【歳入】

事業内容	補正額
地域介護・福祉空間整備交付金	85万円
一般寄附金	6,820万円
その他	1,486万円

平成29年度一般会計補正予算について、9月定例会にて審議を行いました。

主に昭和地区の分譲地造成事業に611万円、ふるさと応援寄附金事業に4,021万円、ドリーム苑等への防犯カメラ設置のための地域介護・福祉空間整備推進補助

金に85万円、昭和団地の町営住宅解体撤去工事に985万円、町立学校の児童・生徒の全道・全国大会へ出場増加に伴い町立学校体育文化振興補助金に96万円などを増額補正し、総額は84億8,814万円となりました。内訳は左の表をご覧ください。



規約の変更

北海道市町村職員退職手当組合規約の変更
構成団体の名称が一部変更となったことから組合規約の変更を行うこととなり、地方自治法の規定に基づき議決を行いました。

規約の変更

構成団体の名称が一部変更となったことから組合規約の変更を行うこととなり、地方自治法の規定に基づき議決を行いました。

契約の締結

指名競争入札の結果、吉井建設株式会社が契約金額9115万円で落札しました。工期は平成30年3月16日までとなっています。

指名競争入札の結果、吉井建設株式会社が契約金額9115万円で落札しました。工期は平成30年3月16日までとなっています。



条例

公益的法人等への大空町職員の一部改正
町職員の派遣について、今後のまちづくりを進める上で効果が見込めるため、町外団体へも派遣できるように改正しました。

決算認定を付託

平成28年度の決算認定を「決算審査特別委員会」に付託
町の一般会計と7特別会計の平成28年度決算認定が提案されました。決算認定について「決算審査特別委員会」を設置し、その中で詳細を審議していくこととなりました。



要望意見書

次の表のとおり、所管委員会が協議した結果、3件のうち1件を採択、2件を議員配布対応とすることとなりました。

★9月定例会の際に審議した陳情等の結果

Table with 4 columns: 番号, 件名, 採択, 議員配布対応, 継続審査. Contains 3 items related to medical support and environmental taxes.

国への要望意見書を全会一致で採択



次のとおり、本定例会において、国に対して要望意見書を採択し提出しました。

採択 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める要望意見書

本道の森林は全国の森林面積の約4分の1を占め、国土保全、地球温暖化防止、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進める必要がある。森林の整備を進め、木材を積極的に利用していくことは、山村地域を中心とする雇用・所得の拡大による地方創生にも大きく貢献するものである。今後、人工林資源が本格的な利用期を迎える中、地域の特性に応じた森林の整備を着実に進めるとともに、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化を実現するための施策の充実・強化を図ることが必要である。市町村が継続的に森林の整備などを着実に進められるよう、「森林環境税(仮称)」を早期創設し幅広く活用できる仕組み、森林整備事業等の財源の安定的な確保、森林整備から木材の加工・流通、利用までの一体的な取り組みに対する支援措置を充実・強化するよう要望する。

物品の購入

東藻琴診療所の電子内視鏡の購入
平成14年から使用している現内視鏡の老朽化により故障の不安があることから、操作性の良い新しい機器を導入します。指名競争入札の結果、購入金額1388万円で三好メディカル株式会社落札しました。

契約の締結

広域穀類乾燥調製貯蔵施設建設工事(外構路盤改良)
指名競争入札の結果、吉井建設株式会社が契約金額5059万円で落札しました。工期は平成30年3月26日までとなっています。



広域穀類乾燥調製貯蔵施設

平成29年10月臨時会(10/25開催)で決定した主な内容をお知らせします。

(物品の購入、補正予算などについて、全議員賛成で可決されました。)

※詳細に対する質疑・答弁内容は要約して掲載しています。詳細は、両地区図書館にある「会議録」を、また、議会ホームページにある「会議録」もご覧ください。

●議会ホームページURL: (http://www.town.ozora.hokkaido.jp/docs/2015011300061/)

平成29年度一般会計補正予算

病虫害緊急防除事業に132万円を追加!

Table showing budget details for pest control. Includes columns for '補正予算の主な内容', '一般会計', '補正予算額', and '補正後の総額'. Also includes a sub-table for '事業内容' with '病虫害緊急防除事業' and '緊急通報システム設置事業'.

平成29年度一般会計補正予算について、10月臨時会にて審議を行いました。緊急通報システム設置事業に10万円、病虫害緊急防除事業に132万円を増額補正し、総額は84億9554万円となりました。



質疑と答弁
松田議員 今回の緊急通報システム購入に係る事務処理の誤りについて、職員の問題意識をどのように認識しているのか。現在、再発防止を趣旨とした事務改善委員会で検討がされているが、それを踏まえ、この点についてどう検証されているのか伺いたい。
川口副町長 緊急通報システムの購入にあたり、誤った事務処理を行い、これにより契約相手方にご迷惑をおかけしました。今回の件は、職員の認識不足が要因ではないかと思っております。現在、事務改善委員会で対策を考えておりますが、事務処理における職員間の共有化が足りなかったこと、そこに問題があったのではないかと考えています。このような事例を共有し、今後どのような対策を行っていくか、それらを整理して再発防止を図ってまいります。



うえち ふみたか
 ☆上地 史隆 議員 11ページ

1. 心身障害者等交通費助成について
2. 準要保護世帯の支援について

平成29年第3回定例会では1人の議員から、町の施策などに関する一般質問が行われました。

※質問、答弁の内容は、要約して掲載しています。
 詳細は、議会ホームページ及び両地区図書館で閲覧できる会議録をご覧ください。



<http://www.town.ozora.hokkaido.jp/docs/2015011300061/>

「議会インターネット中継」のお知らせ

議会の情報公開を進めるため、インターネット上でライブ中継、録画映像を無料で配信できる「ユーストリーム」を活用し、議会審議状況のインターネット中継を行っています。傍聴に来られない方など、直接議場へお越しただけなくとも、ご家庭などでご覧いただけます。ライブ中継のほか、録画映像の配信も実施しています。(議会後30日以内)



上地 史隆 議員

問 心身障害者等交通費助成の見直しは

答 10年経過し見直しを検討したい

上地議員

障がいを持つ方にとって各種支援やサービスを受けるための通所や通院に大変必要な事業となっています。市町村により助成内容に違いはありますが、大空町も行っており、助成の割合は、旅行経費の本人が7割、介添者が5割で、JR運賃やバス運賃、宿泊料が助成対象となりません。自家用車や福祉有償運送サービスは、助成割合が3分の1、どちらもキロ数や日数によって、対象にならない場合があります。

このような支援を受けている方はどのくらいいるのか伺いたい。

山下町長

28年度の対象者は、重度身体障害者の方8名、知的障害者の方6名、特定疾患を含む指定難病等の方9名、人工透析の方18名、精神障害の方7名、発達支援センターへの通所などその他障がい等の判定、診断等の方8名の計56名で、助成額は28年度209万5,000円となっています。通院、通所の行き先や

上地議員

障がいの重さや高齢になると1人を通うのは難しいと思います。助成割合が本人7割、介助者が5割、合わせると12割、残り8割が自己負担となります。現在は対象者が少ないかもしませんが、今後高齢になり回数が増えたと、負担も大きくなるものと考えますが、助成割合は適当なのか伺いたい。

山下町長

障がいの程度や症状により、介助者が必要とする場合もあると思います。また、通所や通院の回数が増えたり、それが遠方であるような場合、交通費も大きな負担になるものと考えます。町の要綱の水準は、オホーツク管内の状況で比較すると、総体的に助成の水準は高い位置にあると見ておりますが、本町の基準よりも高い市町村



通院等に使用される有償運送車両

問 準要保護世帯への入学準備金の支給時期は

答 支給時期の前倒しを検討したい

上地議員

経済的に大変な家庭に支給される新小中学生の入学準備金について、支給時期を従来

の4月以降から入学前に前倒しする動きが道内の自治体に広がっています。入学準備金は、市町村

教育長

入学準備金、いわゆる新入学児童・生徒の学用品費は、大空町では6月に支給しており、支給時期の前倒しについては、管内の市町村でも一部実施されているところもあることから、大空町においても検討を進めているところです。



議会広報常任委員会先進地視察

～ 議員主体の編集体制を学ぶ ～

10月11日～13日の日程で議会広報編集の取組みについて、和寒町・仁木町を視察しました。

議員自ら写真撮影

▼和寒町議会の議会だより「ワットサム」の編集作業では、議員と事務局の役割分担を明確にしています。
また、表紙に子ども達の写真を使うなど、町民の表情を活用した紙面、さらに議会だより掲載写真を議員自らがカメラを持参し撮影を行っています。
町民へのインタビューを議員が行ったり、蛍光灯などの反射の少ない紙を使用したり、紙面に町民をより多く掲載し、町民が読みやすい議会だよりを目指しており、大変参考となりました。



① 上川管内和寒町議会の広報紙

町民への直接インタビュー

▼仁木町議会の議会だより「Niki」の編集では、特に町民が読みやすい編集に心掛けています。議員の似顔絵イラストを使用し、議員の親しみやすいイメージにしたり、余白を多く用い、文字が多くなることによる圧迫感を緩和するなどの手法を取っています。
また、和寒町と同様に町民へのインタビューを行ってその様子を掲載したり、町民の声を反映しようという意識が感じられました。
全国広報コンクールで入賞されており、高いクオリティの編集技術は大変参考となりました。



●第8回〔平成29年10月10日開催〕

主な審議項目	説明概要等
議会報告会について	今年度の議会報告会の日程及び開催内容

●第9回〔平成29年10月20日開催〕

主な審議項目	説明概要等
第3回臨時会の会期及び議事日程について	10月25日開会の臨時会に係る会期及び議事日程の決定

産業建設文教常任委員会

●第6回〔平成29年9月11日開催〕

主な審議項目	説明概要等
大空町広域穀類乾燥調製貯蔵施設条例及び施行規則の制定について	現在建設中の広域穀類乾燥調製貯蔵施設の設置条例の制定
大空町図書館に関する計画の策定について	5年間（H30～34年度）の「大空町図書館第3期5カ年計画」及び「大空町第3次子どもの読書活動推進計画」の策定
◆上記のほか、「教育文化合宿補助金の補正について」など全5項目を審議	

●第8回〔平成29年9月29日開催〕

主な審議項目	説明概要等
9月25日発生以降雹による被害状況の現地調査について	降雹による圃場及びビニールハウス等の被害状況を現地において確認

●第10回〔平成29年10月18日開催〕

主な審議項目	説明概要等
農業研修生等受入施設の利用状況について	農業研修生等受入施設の利用状況の報告（10月1日現在で5戸の入居利用となっている）
平成29年度全国学力・学習状況調査結果について	調査結果に係る大空町内の小中学校の状況
◆上記のほか、「大空町の新しい高校づくりについて」など全5項目を審議	

合同常任委員会

●第8回総務厚生・第7回産業建設文教〔平成29年9月12日開催〕

主な審議項目	説明概要等
河川防災ステーションの整備について	台風・大雨等の河川増水時における災害対応拠点の整備

●第10回総務厚生・第9回産業建設文教〔平成29年10月10日開催〕

主な審議項目	説明概要等
東藻琴福寿苑増築事業の進捗状況等について	現在建設中の東藻琴福寿苑の現地確認

しょうらい みす まちの将来を見据えて

議会でチェック!

～総務厚生・産業建設文教 両常任委員会で「所管事務調査」を実施しました～

7月21日に総務厚生常任委員会、8月9日に産業建設文教常任委員会が、それぞれ所管する事務の中から今チェックすべき施設等を調査しました。その内容について、主なものをお知らせします。

Q 所管事務調査とは？ 議会が自主的に常任委員会で所管する事務を取り上げ、積極的に調査するもの。委員の認識や理解を深め、専門的審査を高めるために行います。

所管事務調査

所管事務調査



産業建設文教 常任委員会

品田委員 松岡委員
深川委員 齋藤委員長 原本副委員長



総務厚生 常任委員会

田中委員 上地委員
後藤委員 松田委員長 沢出副委員長



野球場改修工事現場

◇女満別運動公園野球場改修工事の状況について

- ・平成27年から始められた改修工事も12月中旬に完了となり、来年春先に外野などの芝の状況を確認しオープンする予定です。
- ・本部席の両側空きスペース(平場)については、土を盛り傾斜を付け、観戦場所として確保するよう検討を願いたい。



河川災害復旧箇所の様子

◇27年発生河川災害復旧の状況について

- ・平成27年10月の台風23号により河岸の一部が崩壊した藻琴川について、その被災状況や平成28年の復旧工事の工法など、被災当時の雨量にも耐える構造であるとの説明を受けました。

◇東藻琴小学校体育館建設工事の進捗状況について

- ・現在、校舎の東側に建設中の体育館は、来年3月末の完成を目指し工事は順調に進められており、4月の新学期から供用開始となることを確認しました。



東藻琴小学校体育館建設現場

◇両地区の幼稚園、保育園の施設状況について

- ・両地区の幼稚園及び保育園は、当初建設から相当の年数が経過し老朽化していることから、施設の今後のあり方について、抜本的な対応に向けた検討を願いたい。

◇広域穀類乾燥調製貯蔵施設工事の進捗状況について

- ・施設の完成は平成30年2月末、本格的な操業は来年の秋にオホーツク管内で収穫される豆類の受入からとなります。
- ・完成後の施設については、一般公開も予定されています。



広域穀類乾燥調製貯蔵施設工事現場

◇朝日ヶ丘公園パークゴルフ場の利用状況等について

- ・昨年新コースが整備され、前年に比較して利用者が2割程増えた月もあり、また、シーズン券の売上も昨年を上回る収入となっていると説明を受けました。
- ・コース上の芝生については、委託業者と管理方法などについて検討を願いたい。



最終処分場の様子

◇一般廃棄物最終処分場の状況について

- ・最終処分場の現地の状況を確認、4月から適正に管理されており、おおむね良好と思われる。
- ・今後は油圧ショベルによって、さらなる減容化に努めていただきたい。
- ・処分場の延命化については、広域での処理も視野に入れた協議も今後検討していただきたい。



女満別共同墓地の様子

◇危険家屋の状況について

- ・町内の危険と判断できる家屋の状況を確認、建物自体がかなり危険な状態であると見受けられる。
- ・今後は所有者等とより一層のスピード感のある交渉に努めるよう検討していただきたい。

◇女満別共同墓地・東藻琴共同墓地の状況について

- ・現在整備を予定している共同埋葬墓について、整備予定地及び東藻琴地区の「供養の碑」の現地の状況を確認しました。



東藻琴共同墓地の様子



ガレ木などの堆積状況



処分場に導入された油圧ショベル

- ・共同埋葬墓の将来的な整備は、基本的には必要であると理解しているが、共同埋葬墓の設計や規模のあり方、東藻琴地区の「供養の碑」との関連等についても、時間をかけ整理すべきかと思われるので、今後検討していただきたい。

ちょう 町 民 の 声



丹治 哲也 さん
(女満別中央)

空港活用による地域活性化の議論を!

大空町女満別で生まれ育ち、高校を卒業後、女満別を離れていましたが26歳のときに女満別に戻り、実家の農業を継いでいます。

今、観光客の取り込みに力を入れている自治体は多いと思いますが、大空町は空港があり多くの観光客が女満別空港に降り立ちます。しかしながら、そのうち何人の人が大空町に立ち寄ってくれているのでしょうか？

今、空港民営化が騒がれていますが女満別空港も対象だと聞いています。そんな情勢だからこそ空港と町の活性化

化をつなげていく政策の議論が今まで以上に必要な気がします。それに関連して、空港のすぐ近くに住む者として観光客や飛行機撮影などを行っている人たちの無断駐車や農地への無断侵入など、マナーの悪さが気になります。特に自分は農業を営む者として農地への無断侵入は病害虫などの心配があり、死活問題になりかねないことです。

空港近辺だけでなく観光スポットなどでも同様だと思いますが、そういったことへの対策も同時に取り組んでいかなければならないことと考えます。

議会の傍聴は お気軽に!

◆定例町議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に開かれます。また、臨時町議会は必要に応じて随時開かれますので、お気軽に傍聴においでください。

12月定例会は、

12月19日(火)から

開かれる予定です。

炭火焼肉 錦

SUMIBI-YAKINIKU NISHIKI



品質・味に自信のある厳選した肉25種類を炭火で、肉の旨味と繊細な味わいを、当店自慢の特製タレでどうぞご賞味ください。

団体コース=肉5種類(牛3点盛他)・野菜盛合せ・おにぎり
お1人様 3,000円(税別)忘年会などにぜひご利用お待ちしております!

大空町女満別西1条5丁目2-26 TEL(0152)77-3200

※民間事業者からの有料広告を掲載しています。

大空町議会だより 第46号 平成29年(2017年)11月30日発行

発行/大空町議会 編集/議会広報常任委員会 印刷/株式会社須田製版
〒099-2302 北海道網走郡大空町女満別西3条4丁目1番1号 TEL(0152)742111 FAX(0152)742191



UD FONT

本紙は、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。